KANTO 470 CLASS ASSOCIATION

The 1st Kanto 470 Association fleet race in 2023

2023 年　第 1 回 関東 470 協会フリートレース

期　　間：　2023 年 2 月 18 日（土）～ 19 日（日）

場　　所：　相模湾

共同主催：　関東４７０協会　神奈川県セーリング連盟［承認番号 22-18］

Organizing Authority (OA): 関東 470 協会、神奈川県セーリング連盟

NOTICE OF RACE

- 本大会はレースオフィスを設けない。 なお、登録受付、チェックアウト・チェックインはオンラインで行う。
  通告等は大会 WEB ページや、協会 LINE で行われる。
  大会 WEB ページ:　https://www.enoshima470.org/fleetrace1
- 今大会は選手への連絡方法として、LINE も使用します。
  下記、関東 470 協会 LINE オープンチャットにご参加ください。
  ※　1 艇最低 1 名

  URL:　https://bit.ly/3LpQj9j
  ※　関東 470 協会 LINE オープンチャットには、大会 4 日前にはご参加ください。
  ※　LINE は OA やレースコミッティからの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。
  ※　LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は、選手は大会参加のセイルナンバー+氏名で、サポーターは、所属名＋氏名でお願いします。
  （選手登録例：JPN1_関東太郎、 サポーター登録例：所属名_江の島吾朗）
  ※　LINE での質問・問い合わせにはご遠慮ください。

参加艇のバースについて

参加艇の停泊は、レース海面に到着できる施設を利用すること。

※ 葉山港の臨時バース搬入については、臨時バース利用可能通知後に行うこと。

※ **利用資格が確定するまで直接各ハーバーに連絡をしないでください。**

1.　規則

1.1. 本レガッタは、2021-2024 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。

1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。

1.3. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。

1.3.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

1.3.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、大会 web サイトにて登録受付までに入手できる。 大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

3. コミュニケーション

3.1. 登録はオンラインで行われる。すべての必要書類をアップロードし、エントリーを確認するためのオンラインプラットフォームが大会 web サイトで利用可能になる。

3.2. 公式掲示板はオンラインのみとし、大会ウェブサイトで利用できる。

3.3. 競技者とのコミュニケーション

大会は、「LINE オープンチャット」で行うこととする。ブリーフィングやチームリーダーミーティングは、「Zoom ミーティング」を使用して行うこともある。

3.4. 海上では、レース委員会は VHF 無線で競技者に連絡を行う。チャネルは SI に記載される。

3.5. レース中の艇は、無線送信も、受信も行ってよい。また携帯電話にも適用される。

4. 参加及び資格

4.1. 参加選手は各国連盟（MNA）会員登録済みの者。

4.2. 参加選手は各国 470 クラス協会会員登録済みの者。その国に 470 クラス協会が無い場合は、各国連盟（MNA）の許可を必要とする。

4.3. 参加資格のある艇は、大会 web サイト **http://www.enoshima470.org/** の 『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みを完了する事ができる。

大会 web サイト URL：**http://www.enoshima470.org/**

4.4. オンラインエントリーフォームは、2023 年 1 月 18 日から受付を開始する。また、2023 年 2 月 1 日(2400 Japan Time, GMT+9)までにエントリーを完了した艇は、 Early Entry Fee（早期参加費）とする（NoR5.1 を参照）。

4.5. エントリーは上記の期限を過ぎても大会の 5 日前まで受付可能で、その後のエントリーは大会実行委員会の裁量で受付される。

4.6. コーチ、サポートボート及びメンバーは、大会の 5 日前までに、また、葉山港を利用しようとするサポートボートは 2023 年 2 月 1 日(2400 Japan Time, GMT+9)までに http://www.enoshima470.org/の『オンラインエントリーフォーム』に入力すること。

4.7. **参加チームは曳航が出来る準備のある艇。**

5. 参加料

5.1. 必要な参加料は次の通りとする。

参加料は日本円で表示され、消費税を含む。

Class	Entry Fee	Early Entry Fee
470	9,000 円	7,000 円

5.2. エントリーが規定艇数に満たなくレースが開催されなかった場合、参加料は次回参加の関東 470 協会主催レースに使うことが出来る。

5.3.**【参加料振込先】**

三菱 UFJ 銀行　店番５３７ 五反田支店

普通預金 口座番号 ０５３６５５０　エノシマセーリング　カトウマサコ

※1 艇分振込みの場合　KF＋Sail No.＋振込者名　をご入力ください。

例：KF 4700 ヨンナナタロウ

※複数艇分一括振込の場合　KF＋艇数＋団体名　をご入力ください。

振込名義名は半角カタカナで 40 文字まで入力は可能ですが、三菱東京 UFJ 銀行は、最高 12 文字までしか振込先には表示されません。振込名義名は『半角カタカナ 12 文字以内』で、振込み団体名が分かる様（こちらで判断出来る表示名）にてお振込下さい。

〇〇大学医学部場合などは下記の様に短縮して団体名が分かる様（こちらで判断出来る表示名）にお願いします。

例：　KF 3〇〇〇〇ダイイガクブ　（3 艇　〇〇大学医学部）

例：　KF 2〇〇〇〇イカシカダイ　（2 艇　〇〇医科歯科大学）

6.　欠番

7.　レガッタフォーマット

7.1. 大会は 6 レースが予定され、フリートを分けて行われる。

7.2. 参加艇が 30 艇に満たない場合は、行われない。

7.3. 参加艇数に応じて下記の様にフリート分けを行う。

- 45 艇以下　1 フリート
- 45 艇～　　2 フリート

上記のフリート分けはエントリー開始後 OA の裁量で変更する可能性がある。

8.　日 程

8.1. レース日程

日付		時刻
Day1　2 月 18 日（土）	受付登録　オンラインで行う 最初の予告信号予定時刻	0830-0910 hrs. 1100 hrs.
Day2　2 月 19 日（日）	最初の予告信号予定時刻	1030

8.2. 1 日 4 レースまでは行われる。

8.3. 最終日の予告信号は 1400 より後には発しない。

9. [NP] [DP]装備検査

9.1. 艇または装備は、規則 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

9.2. テクニカル委員会は規則 92 に従い、任命されるものとする。

10. 衣類および装備

競技者の衣類及び装備は、RRS 50.1(b)で認められている通り、2 キログラム以下であること

11. 開催地

11.1. NoR Appendix A は、レース・エリアの場所を示す。

12. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コースとする。

13. 欠番

14. 得点

14.1. 大会の成立には 1 レースを完了する事が必要である。

14.2. 3 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

14.3. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

15. [NP] [DP] 支援者及び支援艇

15.1. 支援艇は、OA に登録され、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OA の裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる。

15.2. 登録された支援艇は、必要に応じて援助救助艇として行動し、レース委員会または OA の指示に従わなければならない。

15.3. 支援艇は、レスキュー活動を出来る人数しか乗艇してはならない。(6m 以下の場合、2～3 人)

15.4. 支援艇は、ヨットモータ-ボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

16. 停泊

参加艇のバースについて

参加艇の停泊は、レース海面に到着できる施設もしくは利用許可を受けている浜を利用すること。

17. 欠番

18. リスク・ステートメント

規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがあ

る。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

19. [DP] [NP] 肖像権、カメラ及び電子機器

19.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

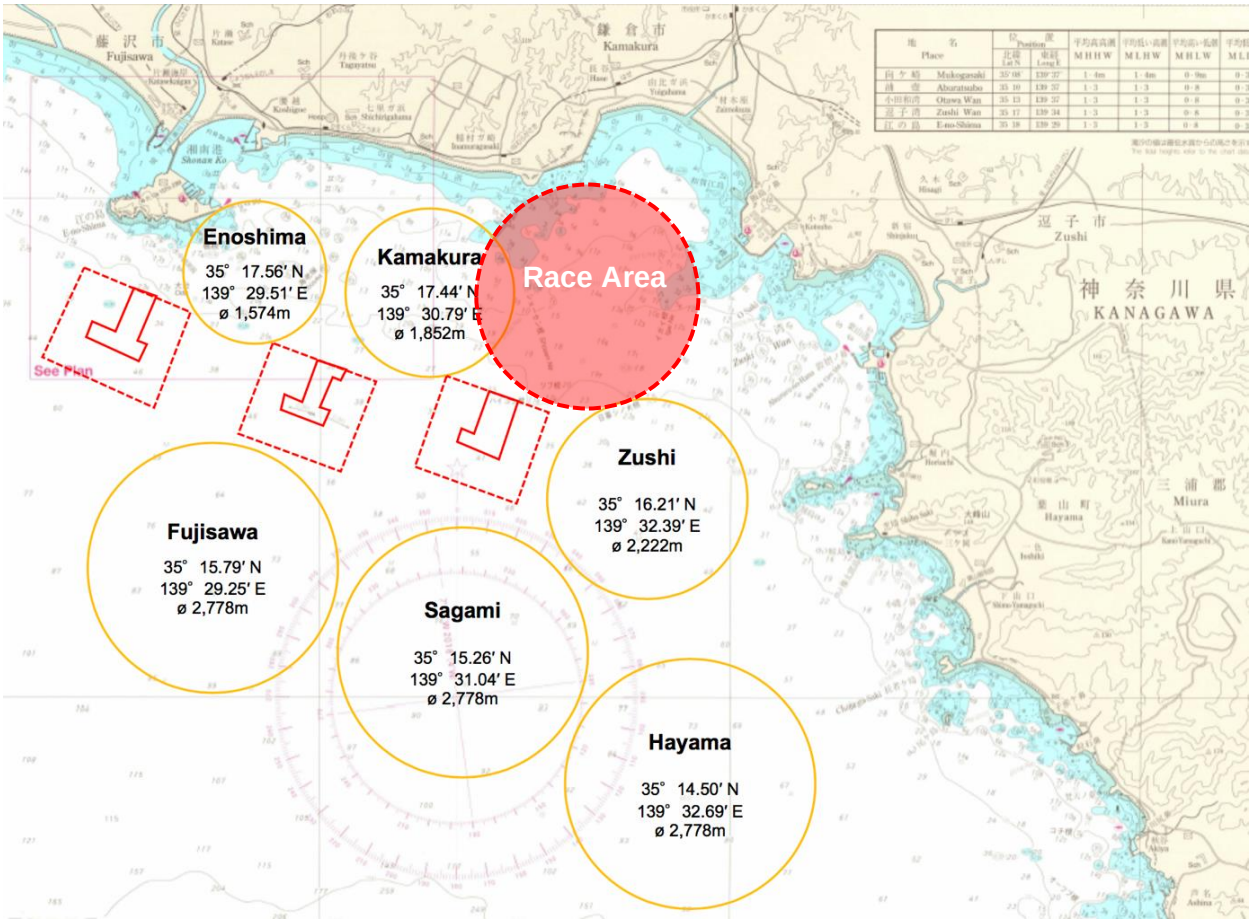
19.2. 艇は、OA により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を、クラス規則 C.5.1（a）（3）に従って搭載するよう要求されることがある。

General Information (Not part of the Notice of Race)

- **The sailing conditions**

  天気予報　https://www.windguru.cz/67389
  天気図　http://www.jma.go.jp/en/g3/
  潮見表　http://wisuki.com/tide/6913/hayama

- **FURTHER INFORMATION**

  詳細については、協会 web サイトにアクセスし、「contact」から質問を送信してください。
  大会 web サイト URL:　https://www.enoshima470.org/

NoR Appendix A